

公 表 日

平成25年 9月20日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成25年度 雲仙岳大規模土砂災害危機管理計画外検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 雲仙復興事務所長 佐藤 保之 長崎県島原市南下川尻町7-4
契約年月日	平成25年 9月20日
契約業者名	(一財) 砂防フロンティア整備推進機構
契約業者の住所	東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館 別館 6階
契約金額	24,465,000円(税込み)
予定価格	24,528,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	長崎県島原市、南島原市、雲仙市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成25年 9月21日
履行期間(至)	平成26年 3月14日
備考	

公 表 日

平成25年 9月20日

様式6-1

契約の内容

契約年月日	平成25年 9月20日
契約業者名	(一財) 砂防フロンティア整備推進機構
契約業者の住所	東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館 別館 6階
業務の名称	平成25年度 雲仙岳大規模土砂災害危機管理計画外検討業務
納入場所	長崎県島原市、南島原市、雲仙市
業務種別	土木関係建設コンサルタント業務
業務概要	本業務は、大規模土砂災害に対する雲仙復興事務所の危機管理能力向上を図るとともに、島原半島において起こりうる大規模土砂災害に迅速かつ的確に対応するため、事務所および関係機関の連携強化を図ることを目的として、関係機関との合同防災訓練の開催支援等を行うものである。
納期(自)	平成25年 9月21日
納期(至)	平成26年 3月14日
契約金額	24,465,000円(税込み)

契約理由書

1. 業務件名 平成25年度 雲仙岳大規模土砂災害危機管理計画外検討業務
2. 履行場所 長崎県島原市、南島原市、雲仙市
3. 契約の相手方 住所：東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館6階
会社名：一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構
電話：(03)5216-5872
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、大規模土砂災害に対する雲仙復興事務所の危機管理能力向上を図るとともに、島原半島において起こりうる大規模土砂災害に迅速かつ的確に対応するため、事務所および関係機関の連携強化を図ることを目的として、関係機関との合同防災訓練の開催支援等を行うものである。

- 2) 業務の内容

主な業務内容は下記のとおりである。

- (1) 資料収集整理
- (2) 危機管理能力の向上支援
- (3) 地域防災力向上等に向けた支援
- (4) 合同防災訓練等の実施支援
- (5) 土砂災害等の対応に係る連携要領（案）の更新
- (6) 総合検討

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を28者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る十分な技術力を備えていると判断され、特定テーマに対する技術提案において、優れた提案を行った。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

雲仙復興事務所 調査課長